

令和6年度補助金等評価表

1 補助金の概要

補助金名称	ICTパーク運営負担金										
補助金の性格	団体への補助(事業費補助)					始期	R2	終期	-		
予算事業名	ICTパーク運営費					(事業コード)		071152			
所管部署	経済部 経済交流課			係		電話番号		内線 5472			
交付先(団体、個人等)	一般社団法人大雪カムイミントラDMO										
交付目的	(対象) 誰、何に対して		一般社団法人大雪カムイミントラDMO								
	(意図) どういう状態にしたい		eスポーツの大会や交流イベントの開催ICTパーク内の設備を活用した集客事業を実施することにより、まちなかの賑わいづくりや新たな観光資源の創出を推進し、中心市街地の活性化及び観光客の誘客促進を図る。								
対象事業等の内容	地域の若者や国内外からの観光客などが集い、楽しみながら先端技術に触れることができる拠点として本市中心部に設置されたICTパークにおいて、eスポーツの大会や交流イベントの開催、ICTパーク内の設備を活用した集客事業を実施することにより、まちなかの賑わいづくりや新たな観光資源の創出を推進し、中心市街地の活性化及び観光客の誘客促進を図る。										
積算方法	補助対象経費の10分の10以内とし、交付団体からの要望、事業内容及び財政状況を考慮した上で決定										
事業量指標と過去5年間の実績	① イベント・企画開催回数					②					
	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
	6	40	61	108	120						
成果指標と過去5年間の実績	① 会員登録数					② プログラミング等体験事業参加者数					
	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
	未集計	262	556	787	958	未集計	316	463	639	1,117	

2 収支状況等

単位:千円

		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
補助対象事業等の収支状況	収入内訳						
	市負担金	65,978	59,446	44,773	45,366	22,203	
	国・道補助金			8,865			
	事業収入	2,779	5,579	7,006	5,200	5,016	
	その他						
	収入合計	68,757	65,025	60,644	50,566	27,219	
	市補助率(%)	96.0%	91.4%	73.8%	89.7%	81.6%	
支出合計	68,757	65,025	60,644	50,566	27,219		
	うち食糧費、交際費						
次年度繰越		0	0	0	0	0	
市負担額	一般財源	36,678	32,673	32,773	33,366	22,203	
	特定財源	29,300	26,773	12,000	12,000	0	
	人件費	正職員	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
		人工金額	751	767	776	783	808
	臨時・嘱託/会計年度任用職員						
その他事務費							
合計		66,729	60,213	45,549	46,149	23,011	
受益対象者数		1	1	1	1	1	
補助金単位コスト(単位:円)		66,729,000	60,213,000	45,549,000	46,149,000	23,011,000	
適格性	共通事項	◆ 支出根拠が法令、条例、規則、要綱等に基づいている ◆ 支出目的、支出範囲が法令の規定に抵触しない					
	団体の運営、会計処理等	◆ 交付申請等が定めたとおりになっている ◆ 会計処理が適正である ◆ 設立目的、事業内容等と補助目的との整合性がとれている					
		◆ 決算における繰越金(剰余金)が補助額から判断し、妥当である					
会計処理については、会計責任者のもとで経理規程に基づき行われており、監査から会計監査報告を受けていることから、適正に処理されている。事業内容は、負担金交付要綱との整合性が図られている。							

※人件費(正職員分)は、令和3年度7,508千円、令和4年度7,673千円、令和5年度7,755千円、令和6年度7,833千円、令和7年度8,076千円で計算。

3個別項目に対する評価

項目	チェック項目等	評価	
1 補助金交付基準との適合性	(1) 対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外 ◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外 ◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象 ◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合致する □ 概ね合致する □ 合致しない
	(2) 受益者負担	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 適正な負担を設定 ◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定 ◇ 上記以外 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合致する □ 合致しない
	(3) 補助率の参考基準	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 団体 1/2以内 ◇ 個人 1/3以内 ◇ 個人等に対する利子補給 5%以内 ◆ 上記以外 	<ul style="list-style-type: none"> □ 合致する ■ 合致しない
	(4) 見直し期間(終期設定)	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。) ◇ 奨励目的の補助、終期を設定 ◆ 終期末設定で、補助継続4年以上 	<ul style="list-style-type: none"> □ 有(4年未満) □ 有(4年以上) □ 継続4年未満 □ 同一団体、奨励目的補助ではない(対象外) ■ 同一団体補助だが、見直し設定していない □ 奨励目的補助だが、終期を設定していない
	(5) 交付規程(支出根拠)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅 ◇ 上記以外 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合致する □ 合致しない
	(6) 支出を証する書類の添付	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 実績報告時、支出証拠書類提出有 ◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施 ◆ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。 ◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの) ◇ 上記以外 	<ul style="list-style-type: none"> □ 合致する(※左欄2項目とも適合) ■ 概ね合致する □ 合致しない
2 公益性	(この補助金の公益性を、具体的に記入する) 同様の事業を行っている民間団体等がない。	(左の内容を踏まえての評価) ■ 公益性が高い □ 公益性が高いとは言えない	
3 必要性	(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する) 収益性に乏しいため、負担金がなくなった場合の事業の維持は困難となる。	(左の内容を踏まえての評価) ■ 必要性が高い □ 必要性が高いとは言えない	
4 効果	(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 事業費を市が負担することで運営維持を行うことができ、関係団体と連携して実施したイベントにより、市内中心部の賑わいの創出をはじめ、eスポーツ、ICTに触れるきっかけづくりができた。	(左の内容を踏まえての評価) ■ 効果が高い □ 効果が高いとは言えない	
5 その他	「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。 1(3) 事業実施に不可欠な収入の大半を本市からの負担金で占めている状況にあることから、一律的な負担率を設定することは現状困難である。 1(4) 中心市街地活性化に資する各種事業を実施しており、中心市街地活性化を図る上で、終期を定めることはなじまない。		

4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

補助金名称(当時)	
(1) 行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	
(2) 対応年度	具体的な内容と効果

(その他の見直し)

見直しの年度	具体的な内容と効果

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課題	一般財源のみによらない、施設運営に関する財源の獲得
解決に向けた取組	補助金や寄附金等の財源獲得に努める。

6全体的評価

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	ICTパークを推進するためには、本市の負担金の継続が不可欠であるものの、並行して補助金や寄附金等の運営財源の獲得に努めさせる。
外部評価		
2次評価		

結果欄: 継続(現行どおり)、見直し(金額や金額の増減以外の見直し)、終了(自然減を含む)

参考資料

1 補助金の名称

補 助 金 名 称	ICTパーク運営負担金
-----------	-------------

2 類似・関連事業の状況(旭川市・国・道・民間等)

事 業 名		実 施 主 体	
概 要			
上 記 事 業 と の 統 合 の 可 能 性 (市 単 独 事 業 の 場 合)	<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない	
説 明			

3 他市の実施状況

市の名称	事業内容・積算・対象者など
泉佐野市	「eスポーツ」MICEコンテンツ実証事業 / R7年度 230,000千円 eスタジアム泉佐野を活用したeスポーツの体験機会の提供を通じて、eスポーツ先進都市に向けた取組みを実施

注: 他の中核市や道内主要都市における類似事業について、その内容をできるだけ2つ以上記入すること。別紙による添付可。